



今富っ子

小浜市立今富小学校
平成30年7月6日
= 7 月 号 =

避難訓練をしました



先月、大阪北部地震が発生しました。登校途中、ブロック塀の倒壊により犠牲となった小学四年女児はじめ、災害に遭われた方々へ心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、その時間、今富小学校の子ども達はどんな様子だったでしょうか。ほとんどの子どもが登校を終え、教室で着替えをしたり、花に水をやりをしたり、その日は全校集会が予定されていたので、その準備を体育館で行ったりしていました。緊急地震速報が流れ、子ども達はすぐに身を守る行動に移りました。机の下に潜ったり、体育館の中央へ集まったりと。二年前に起きた鳥取県中部地震の時も、五限目の授業中でしたが、子ども達は緊急地震速報に素早く反応し、身を守る行動がとれていました。期間は空いています、一回続けて大きな地震時に落ち着いて身を守る行動がとれていたことをとても嬉しく思い、この日の全校集会では、子ども達にこの喜びを一番に伝えました。

その三日後、地震による火災発生を想定した避難訓練が実施されました。避難指示から全員避難完了確認までにかかった時間は、三分一秒でした。一年前より一分早くなりました。避難に要する時間が短縮されていることはとても喜ばしいことです。しかし、今回は避難訓練の取り組み方に、真剣さが欠けていたように感じました。グラウンドへ避難する途中、話し声

が聞こえたり、いい加減に走っていたりと。これまでの避難訓練や実際に大きな地震が起きた際、子ども達の身を守る行動や避難行動が良かっただけにとても残念でした。

避難訓練直後の講評では、次のような話をしました。

- いい加減な訓練では、本当に災害が起きたとき、命を落としてしまう。訓練であっても真剣に取り組むこと。
- 地震による大津波発生の際、1km先の高台（舞若道の今富トンネル上）まで走って避難する。
- 昨年、高台への避難訓練では三分二〇秒かかった。一〇分を目標にするよう防災の専門家から助言をもらった。
- 秋には高台への避難訓練を行う。業間マラソンや体育のアップを真剣に取り組み、走る力をしっかりとつけること。
- 走る力をつけることは、「自分の命を自分で守る」ことにつながる。

先日の学校開放日では、業間マラソンを参観していただく機会を初めて設定しました。子ども達の取り組みはいいかだったでしょうか。

一月二日には、高台への避難訓練を計画しています。事前にお知らせしますので、子ども達の訓練の様子を参観ください。

ご意見・ご感想をお聞かせください。

(キリトリセン)

お名前 ()

校長の独り言




先日、県外で小学校の教員をしている友人達と話をしました。友人曰く、集団での登下校は実施していない。地域の協力は得られず見守り活動も行うことができていない。登下校中に起きた事件や事故のニュースを見ると、自分の学校は大丈夫かなと心配になる。別の友人曰く、夏休みに入るが、保護者が働きに出るので、日中、子どもだけで過ごす家庭が多い。大人の目が行き届かない時間が長くなり、生活面や行動面で心配だ。

私は言えば、今富小学校はありがたいなあと思いつつ、友人の話を聞いていました。

今富小学校は、地域や保護者の方による通学安全ボランティアに三五名の登録があり、低学年だけで下校する火・水・金の三日間、一緒に歩きながらの見守りをしていただいています。また、夏休みには老人クラブや婦人会等の方々にお世話になり、たくさんの子も達を集めて、公民館開放をしていただいています。宿題の取り組みを見守っていただいたり、遊びの準備や後片付けをしていただいたり、そして昼食の準備までしていただいています。今年も夏休みに入ってから五日間、公民館開放が計画されています。子ども達が地域の大人と接する機会を、たくさんつくっていただいていること、とてもありがたいと感じています。

この話を友人達にしたところ、とてもつらやましながら、校長として鼻高々でした。

でも、他の地域では、これが当たり前でないことにも気付かされました。保護者・地域のみならず改めてお礼申し上げます。夏休み中の子ども達の見守りを、引き続きよろしく願っています。



『スカシユリ（透百合）』です。花名は、花びらの根元が細くて透けて見えることから名付けられたという説、大きく広げた花弁の間にすき間があることから名付けられたという説もあります。

『スカシユリ』の花言葉は「元気」です。長い夏休みだからこそ、“早寝・早起き・バランス朝ご飯・ノーマディア・歯磨き”を意識した生活を送ってほしいです。9月3日の始業式では、子ども達の「元気」な顔に会えることを楽しみにしています。

体育大会のスローガン決定
「120年の歴史を超えて 輝けチーム今富」



三宅茂子基金をご存じですか？

小浜市内の小中学校で教職にあった三宅茂子氏は、平成14年1月2日に亡くなりましたが、遺言において、小浜市に対し教育事業のための多大な寄付をされました。今もこの寄付金から市内小中学校の図書や教材を購入しています。本校では、図書以外にも、新体育館のAED等を購入していただいています。

(お知らせ)

- 17回忌法要を三宅茂子氏の教え子の方々が勤められます。どなたでもお参りいただけます。
- 場所；小浜市小浜生玉 11 (三宅氏生家)
- 日時；平成 30 年 8 月 11 日 (土) 14 時から
- 問い合わせ；岩田順子 (南川町 3-5)

平成十九年寄贈 三宅茂子

